平成 20 年 7 月 18 日

各　位

不動産投資信託証券発行者名
東京都港区六本木六丁目10番1号
六本木ヒルズ森タワー37階
FCレジデンシャル投資法人
代表者名　執行役員　金子　幸司
（コード番号：8975）
資産運用会社名
ファンドクリエーション不動産投信株式会社
代表者名　代表取締役　金子　幸司
問合せ先　取締役投資管理部長　村上　隆二
TEL. 03-5413-5348

大量保有報告書に関するお知らせ

FC レジデンシャル投資法人（以下「本投資法人」といいます。）に対する大量保有報告書（大量保有報告書提出後に提出される変更報告書を含みます。）が、本日現在までに以下のとおり提出されましたので、お知らせいたします。

記

提出日	提出者	保有投資口	保有割合
平成 19 年 1 月 10 日	Prospect Asset Management, Inc.	10,621 口	32.48%
平成 19 年 1 月 11 日	JPE Capital Management Limited	3,143 口	9.61%
平成 19 年 1 月 18 日	日興アセットマネジメント株式会社	2,433 口	7.44%
平成 19 年 4 月 20 日	Prospect Asset Management, Inc.	10,960 口	33.52%
平成 19 年 5 月 9 日	JPE Capital Management Limited	2,643 口	8.08%
平成 19 年 6 月 7 日	日興アセットマネジメント株式会社	2,107 口	6.44%
平成 19 年 6 月 14 日	Prospect Asset Management, Inc.	11,357 口	34.73%
平成 19 年 6 月 28 日	Prospect Asset Management, Inc.	11,749 口	35.93%
平成 19 年 7 月 5 日	Prospect Asset Management, Inc.	12,219 口	37.37%
平成 19 年 7 月 18 日	Prospect Asset Management, Inc.	12,649 口	38.68%
平成 19 年 7 月 31 日	Prospect Asset Management, Inc.	12,976 口	39.68%
平成 19 年 8 月 17 日	Prospect Asset Management, Inc.	13,401 口	40.98%
平成 19 年 9 月 28 日	Prospect Asset Management, Inc.	13,737 口	42.01%
平成 19 年 10 月 5 日	日興アセットマネジメント株式会社	1,979 口	6.05%
平成 19 年 12 月 5 日	Prospect Asset Management, Inc.	14,063 口	43.01%
平成 20 年 1 月 8 日	Prospect Asset Management, Inc.	14,393 口	44.02%
平成 20 年 2 月 15 日	Prospect Asset Management, Inc.	14,909 口	45.59%
平成 20 年 6 月 11 日	Prospect Asset Management, Inc.	15,236 口	46.59%
平成 20 年 7 月 18 日	Prospect Asset Management, Inc.	15,573 口	47.62%

(注 1)　本投資法人の発行済投資口の総数は 32,700 口です。
(注 2)　保有割合は小数点第三位を四捨五入して表示しています。
(注 3)　平成 19 年 10 月 5 日に提出のあった日興アセットマネジメント株式会社につきましては、共同保有者日興シティグループ証券株式会社の保有する投資口数(76 口)との合算数値を記載しております。
(注 4)　大量保有報告書は、金融商品取引法に基づき、発行済投資口の総数に対し 5%超の投資口を保有することとなった投資家に提出が義務付けられております。また、その保有割合について 1%以上の増減があった場合に変更報告書が提出されます。そのため、各提出者につき提出日以降に 1%未満の増減がある可能性があります。

本日現在までに提出された大量保有報告書によりますと、本投資法人の投資口を最も多く保有する Prospect Asset Management, Inc.の投資口数は 15,573 口となり、発行済投資口の総数に対する割合が 47.62%と、同族会社要件である 50%に迫る水準となっております。今後の同社の動向によっては同社による保有比率が 50%を超え、本投資法人第 6 期決算期（平成 20 年 10 月期）において税法上の導管性要件を満たさなくなる可能性もあります。当該要件を満たさない場合、利益の配当の損金算入ができなくなり、本投資法人の税負担が増大する結果、税負担相当額の分配金が減少します。

本投資法人は、買い増しを継続している Prospect Asset Management, Inc.に対し、税法上の導管性要件についての注意喚起を行い、当該要件の維持を依頼しておりますが、同社がこれに応じるとの保証はありません。

今後も同社の保有投資口の状況に大きな変動が生じた際には、改めてご報告申し上げます。

なお、本投資法人第 6 期（平成 20 年 10 月期）の運用状況の予想につきましては、平成 20 年 6 月 18 日付「平成 20 年 4 月期（平成 19 年 11 月 1 日～平成 20 年 4 月 30 日）決算短信」をご覧ください。

また、本投資法人第 6 期の決算期末の投資主名簿に記載又は記録される投資主の有する投資口に係る投資証券の株式会社東京証券取引所での権利付き最終取引日は平成 20 年 10 月 27 日です。

以　上

※　本資料の配布先：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
※　本投資法人のホームページアドレス：http://www.fcric.co.jp